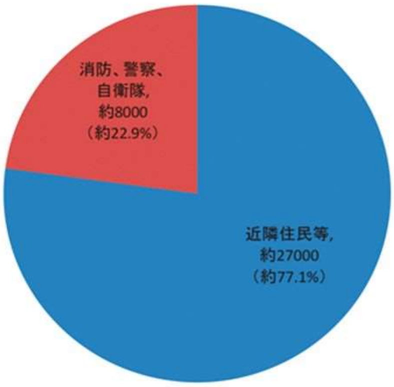
安否確認訓練

安否確認訓練の必要性

阪神淡路大震災における救助の主体と救出者数



約８割が近隣住民等に救助されている

河田恵昭(1997)「大規模地震災害による人的被害の予測」参照

災害対策委員アンケート

今後、積極的に
実施していきたい防災活動

ダントツ１位

安否確認訓練

（54.2%）

令和２年度 災害対策委員（町内会長）アンケート

訓練の手順 その①

玄関先に<u>安否確認札</u>
<u>（無事ですカード）</u>を掲げる！

訓練の手順　その②

掲出状況を確認する

訓練の手順　その③

掲出がなければ

可能な範囲で声かけし、
無事なら<u>安否確認シール</u>を貼付する

訓練の手順　その④

集計結果を取りまとめる
（町内会長に報告）

訓練を是非やりましょう

町内会の会合時や町内の清掃日等で集まるとき。

・住民は札を掲示するだけで訓練になります。
・一部の役員さんで集計をお願いします。
（消防職員が立ち会います。）

訓練希望時は、中川消防署へご連絡ください。

8時だよ！全員参加

○○町内会
安否確認訓練

日　時　**○月○日（○）8時～**

場　所　**ご自宅の玄関先**

やること　**安否確認札を掲げる**

みんなで掲げて…

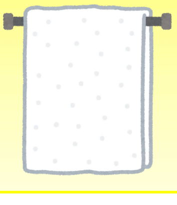
役員が確認！

※　安否確認札は 8 時までに、玄関先の外から見える場所に掲出し、8 時 30 分以降に取り外してください。

※　当日、訓練に参加できない方は、あらかじめお住いの地域の組長・班長さま等役員の方にご連絡ください。

安否確認札がなければ、

タオルをかけても OK だよ！



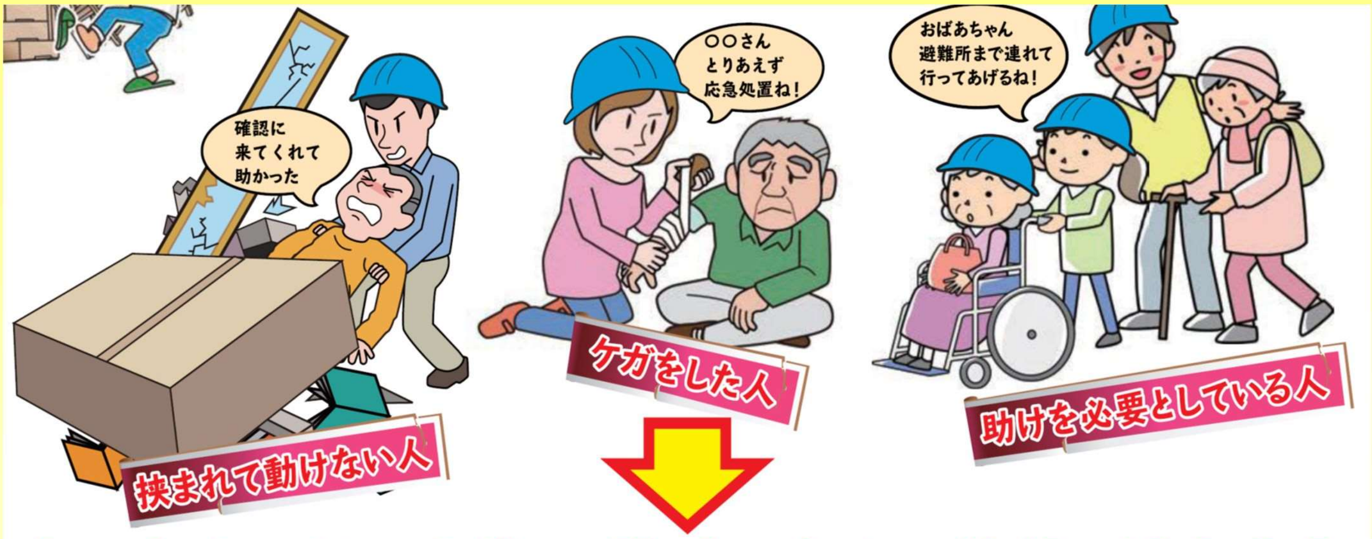
○○学区連絡協議会・○○町内会・中川消防署

なぜ安否確認訓練が大切なの？

無事な人がすぐわかれば、助けがいる人もすぐわかる！

たすけて！

助けがいる人がすぐわかれば…



命のタイムリミット前に 救助できる可能性があります。

※ 阪神・淡路大震災の死者の９割が 14 分以内に亡くなっています。

いち早く被害に気付くことが大切

早期に被害に気付くためにも、災害時には
安否確認札が掲出されていない世帯に声をかけようね！